国
国土と産業

しょうがく5ねんせい ・ しゃかい ・ sh5-07

水産業のさかんな地いき

ふつう ★★☆ ・ 漁業の種類

とる漁業と
育てる漁業



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 漁業の種類と、その説明を線でむすぼう。

沿岸（えんがん）漁業 ●	● いけすなどで、大きくなるまで育ててとる
沖合漁業 ●	● 遠くの海で、長い期間かけてとる
遠洋漁業 ●	● たまごからかえした稚魚（ちぎょ）を海に放し、大きくなってからとる
養殖（ようしょく）業 ●	● 日本の近くの海で、数日かけてとる
さいばい漁業 ●	● 海岸の近くで、日帰りでとる

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 養殖（ようしょく）業とさいばい漁業は、「育てる漁業」とよばれる。

2 □ ほかの国が200海里の水いきを決めてから、遠洋漁業の漁かく量は大きく増えた。

3 日本の東の海を、北から流れてくる寒流はどれかな。

○ 黒潮（くろしお）（日本海流）　○ 親潮（おやしお）（千島海流）



ヒント

どのくらい遠くの海で、何日かけてとるかを見よう。
「育てる」のは、どこまで人が育てるかでちがいます。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）